

飯南町立中央図書館と町内の郵便局が連携し、郵送による貸し出し「本とまごころ」配送サービスを試行することとしました。

この事業は運転免許証を返納した等の理由で、図書館に來館できない人のために、郵送による貸し出しを行うものです。試行にあたり、モニターを募集します。

●対象 図書館に來館することが難しい人※原則65歳以上の  
●募集人数 10人※人数に達し次第終了  
●募集期限 11月20日(月)  
●料金 無料  
●申込方法 電話  
●実施期間 令和6年1月から3月の間で最大2回の利用が可能  
問合せ・申込み 教育委員会  
76-3944

「本とまごころ」  
配送サービスを利用  
したい人を募集



初開催を記念し、町長による始球式も実施

ソフトボール  
公式大会を開催

9月16日(土)  
17日(日)

赤名山村広場を会場に「第19回西日本ハイシニアソフトボール大会島根県予選会」が開催され、飯南町ソフトボール協会が初の大会運営を行いました。県内の6チームが熱戦を繰り広げる中、日本ソフトボール協会公認審判員、公認記録員の資格を取得した町ソフトボール協会が審判、記録員を行いました。

2030年に本町で行われる国民スポーツ大会ソフトボール競技に向け、スムーズな大会運営を学んでいきます。

### 総合振興計画等評価委員会 答申

「第2次総合振興計画後期基本計画」「第2期総合戦略」で定めた施策の進捗や成果を、評価委員会(影山和典委員長)で評価し、9月12日に答申書が提出されました。

評価委員会での意見は、来年度事業の組み立てに反映していきたいと考えています。主な意見は下記のとおりです(詳細は町ホームページに記載)。

#### ①総合振興計画等目標指標の状況(主な指標)

目標指標	基準値(H30)	実績値(R4)	目標値(R6)
出生数	119人/5年 年23.8人(H27-R1)	22人	150人/5年 年30人(R2-6)
社会増減数	±0人/年 (H27-R1)	+7人	+5人/年 (R2-6)
婚姻数	14組/年 (H26-30)	6組	20件/年 (R2-6)
UIターン移住者数	47.5人/年 (H27-30)	45人/年	53人/年 (R2-6)
ふるさと納税件数と納税額	4,896件 141,885千円	3,992件 139,814千円	6,500件 200,000千円

※社会増減数:転入から転出を差し引いた数

#### ②施策ごとの主な意見

##### 政策分野1 自治・協働

●住民の主体的なまちづくり及び地域づくり活動の支援  
・ブランドメッセージ作成は、多くの住民を巻き込んで一体感を生み出している。さらに周知を図るため、住民・事業者幅広く触れてもらう仕組みが必要。

##### 政策分野2 教育・文化・子育て

●地域ぐるみで子どもを育てる仕組みづくり  
・不登校や発達障がいの子が増加している。保護者の相談先や、子どもたちが自分にふさわしい教育を受ける場が必要。  
・おむつ等を郵送する取組や保育所の様々な対応など、子育て世代への支援が充実している。

##### 政策分野3 産 業

●農林業従事者の育成・確保  
・農業は人手が足りず、短時間雇用も行っている。こういう雇用の情報を住民に働きかけてはどうか。短時間手伝ってほしいという情報を繋ぐ仕組みを作っている自治体があるので、飯南町らしい形ができるとよい。

##### 政策分野4 保健・医療・介護・福祉

●健康的な生活習慣の向上  
・特定保健指導の実施率が低いことに対し、対策や改善策が必要。  
●新たな高齢者サービスの創出  
・双方向データ通信による安否確認は、コストをかけてまで本当に必要なのか。見守りができればいいので、双方向が目的になってはいけない。

##### 政策分野5 生活環境

●住環境の整備  
・住宅整備は、外国からの人材が居住することも想定して整備すべき。介護職場は人手不足で、今後外国からの移住者が見込まれる。

### 地域おこし協力隊を紹介

10月1日付けで着任した協力隊を紹介いたします。  
●十鳥 美代子さん(千葉県から)  
谷地区地域づくり担当  
多くの方と関わりながら、飯南町の皆さんに貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いたします。



脱炭素のまち推進  
計画策定委員会を  
開催

9月25日(日)

脱炭素の取組推進に向け、飯南町脱炭素のまち推進計画策定委員会を開催しました。委員長には、島根県立大学豊田知世准教授が就任。再生可能エネルギーの導入状況や二酸化炭素排出量の推計結果の説明、意見交換を行いました。今後、町民アンケートの結果を踏まえ、本町の気候や地域資源を活かした具体的な取組内容の検討を行っていきます。

10月6日には職員を対象に脱炭素研修会を開催。脱炭素への理解を深め、取組を進めていきます。



職員研修は若手、中堅、管理職と立場に応じた内容で実施

輝け11しまね町村フェスティバル

9月30日(土)  
10月1日(日)



赤来高原観光りんご園、飯南トータルサポート、ぐでんぐでん、グランディア赤名峠、ラムネMILK堂が出店



飯南神楽団が公演。会場は拍手に包まれました

TSKさんいん中央テレビ特設会場で、「第10回輝け11しまね町村フェスティバル」が開催され、本町も出店しました。このイベントは平成23年にスタートし、今回が10回目であり、最後の開催。県内11の町村から特産品等の出店があり、海の幸山の幸を食べることができ、神楽等の伝統芸能も楽しめるイベントです。町内からは、5つの事業所が出店し特産品等を販売。飯南神楽団も出演し、飯南町の魅力を存分にアピールしました。